

久商生が能登半島にエール

1月14日、西鉄久留米駅周辺で久留米商業高生50人が、能登半島地震被災者支援の募金を呼びかけました。発案者の栗田那桜さん(2年)は、「地震の映像を見て心が痛み、何か行動しようと思いました。久留米から石川県の皆さんに、気持ちをつながっているよと伝えたいです」と話しました。集まった募金約65万円は、市を通じて日本赤十字社に届けられます。



1月22日、代表生徒3人が原口市長を訪問し募金を手渡しました

待ちに待ったグローブ届く

1月19日、メジャーリーガーの大谷翔平選手(ロサンゼルスドジャース)から全国の小学校に贈られたグローブが久留米市にも届きました。鳥飼小では、全校児童553人が体育館に集まり、お披露目。児童会の3人が箱からグローブを取り出すと、大きな歓声が上がりました。児童会の廣重初さん(6年)は「いつ来るのか楽しみでした。キャッチボールをしてみたい」と喜んでいました。



大谷選手からの「野球やろうぜ」のメッセージカードも添えられていました

1年間の活況を願う

1月5日早朝、久留米市中央卸売市場で初競り式が行われました。原口新五市長のあいさつの後、手締めと万歳三唱で今年の取引の活況を祈願。その後は、水産物部・青果部で競り人の威勢のいい掛け声で取引が始まりました。令和6年の初日の取引量は、水産物部が約23tで約4093万円、青果部は約136tで約4293万円でした。



1年の幕開けとして、「初荷」を祝うのぼり旗が飾られます

新年も力を合わせ消防活動

1月8日、久留米百年公園で「久留米市消防出初式」が行われました。消防署員や消防団員など約1300人が参加。冒頭で能登半島地震の犠牲者へ黙とうをささげました。式では、永年勤続表彰や救助活動の実演、はしご車を使った40mの高さからの放水も。市消防団の有馬火消しはしご隊による演技では、技が成功するたび、観客から盛んに拍手が送られました。



片手でペアの隊員をつり下げる「吊り亀」という技で、演技のフィナーレを飾りました

新年の訪れを喜び合う

1月4日、「令和6年新年賀詞交歓会」が市と市議会、久留米商工会議所の共同で開催されました。会場の久留米シティプラザのザ・グラウンドホールでは新年のあいさつや情報交換に市内の企業や団体などから480人が参加。ステージ上には南筑高書道部が書いた横断幕が掲げられ、久留米大の学生による司会とよさこいが祝いの場を華やかに盛り上げました。



人口減少社会に立ち向かうための人材育成など、新年の抱負を語る原口新五市長

柔道を通じて魅力を発信

1月4日、市出身で柔道選手の古賀若菜さん(山梨学院大4年)が「くるめふるさと大使」に就任しました。古賀選手は、最上位の国際大会であるグラウンドスラムで優勝するなど数々の大会で優秀な成績を収めています。就任式は、母校・南筑高の柔道場で後輩たちとの初稽古後に行われました。4月からは、社会人選手として2028年のロサンゼルスオリンピックを目指します。



就任式で「ひとりでも多くの人に久留米の魅力を発信していきます」と語った古賀選手

市公式 SNS で情報発信中

災害などの緊急情報はもちろん、暮らし、観光、イベント情報など生活に役立つ情報をさまざまな方法で発信中。

QRコードとアイコンでアクセス可能なSNSリンク:

- ホームページ
- LINE
- ライン
- ユーチューブ
- フェイスブック
- Instagram
- くるっば公式 X (旧ツイッター)
- くるっばぐらむ

「広報久留米」を多言語で

「広報久留米」を無料アプリ「カタログポケット」で配信しています。英語のほか、韓国、中国(繁体字/簡体字)、タイ、ポルトガル、スペイン、インドネシア、ベトナム各言語に自動翻訳と読み上げもします。

TV・ラジオで放送中

KBC テレビ d ボタン

- ①テレビでKBCを視聴
- ②リモコンの「d」ボタンを押す
- ③市の情報を最大12項目表示

ドリームス FM (76.5MHz)

- ・広報くるめラジオ版 (月~金) 12時5分
- ・インクルージョンのin久留米 (土) 14時48分。お笑い芸人が久留米のよかとこを配信

インクルージョン(福岡よしもと)

今月の表紙 // オイサ、オイサで災いはらう



1月7日に大善寺玉垂宮で「鬼夜」が開催されました。災いはらい、五穀豊穡を願う1600年以上続く伝統行事です。